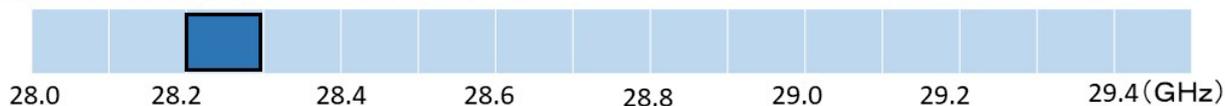


ローカル5G用周波数の概要

利用可能な周波数について、令和2年12月17日までは28.2GHzから28.3GHzまででした。



令和2年12月18日の制度整備で、4.6GHzから4.9GHzまで及び28.3GHzから29.1GHzまでの周波数帯も利用可能としました。



4.6GHzから4.9GHzまでの電波は、28.2GHzから29.1GHzまで(28GHz帯)と比べてエリアを広く構築できるなどの性質をもっています。
28GHz帯の電波は、超高速・大容量通信が可能などの性質をもっています。

